



LAN 用 Cat.6A UTP 細径ケーブル (TPCC® 6A)

Cat.6A UTP Slim Cable for LAN (TPCC® 6A)

1. 概要

現在、メタル通信ケーブルの市場は、ギガビット伝送 (1000BASE-T, 1000BASE-TX) に対応した Cat.5e や Cat.6 ケーブルが主流となっているが、10 ギガビット伝送 (10GBASE-T) に対応した Cat.6A ケーブルは、病院・学校やデータセンター等での採用が増加している。

これまで国内の Cat.6A 配線は、隣接したケーブルが相互に干渉しあう「エイリアンクロストーク」に対応するためシールド付きの製品が主流となっている。

この度、PANDUIT (日本法人：パンドウイットコーポレーション日本支社) とアライアンスを締結することにより、PANDUIT が開発した不連続な導電層を有する押え巻テープで端末での接地処理が不要な AX テープの供給を受け、Cat.6A 対応 UTP (Unshielded Twisted Pair) ケーブルとして、配線の省スペース化を目的とした細径ケーブルの開発を行なった。

2. 用途

10 ギガビット伝送 (10GBASE-T) まで対応した LAN 用ツイストペアケーブル。



図1 一般型 (TPCC 6A)

(左：標準タイプ、右：細径タイプ)



図2 インナーシースタイプ (TPCC 6A IS)

(左：標準タイプ、右：細径タイプ)

3. 特長

- ・ ANSI/TIA-568-C.2 “Category 6A” 準拠
(細径導体を使用しているため、挿入損失は規格の 1.5 倍以下で管理が必要)

【条長制限】

- パーマネントリンク長：最大 60 m
- チャンネルリンク長：最大 70 m

- ・ 標準タイプと比較して細径であり、配線の省スペース化が可能。更に 40% の軽量化を実現
- ・ エイリアンクロストーク対応
- ・ コネクタ末端部のシールド処理が不要
- ・ 周波数帯域 500 MHz まで安定した電気特性
- ・ ケーブル被覆材料には、環境に優しい鉛フリー PVC を採用 (EM ケーブルも対応可)

表1 TPCC 6A ケーブル構造比較

項目	標準タイプ	細径タイプ
サイズ・対	23AWG×4P	26AWG×4P
仕上外径	約 7.6 mm	約 5.8 mm (1.8 mm の細径)
概算質量	47 kg/km	28 kg/km (19 kg/km の軽量化)

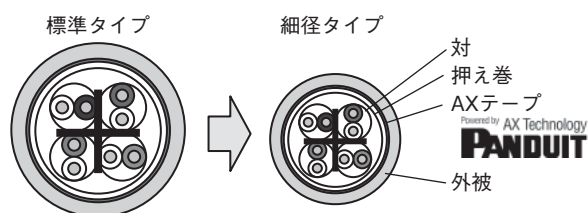


図3 TPCC 6A 断面図比較

表2 TPCC 6A IS ケーブル構造比較

項目	標準タイプ	細径タイプ
サイズ・対	23AWG×24	26AWG×24P
仕上外径	約 25.0 mm	約 19.5 (5.5 mm の細径)
概算質量	430 kg/km	270 kg/km (160 kg/km の軽量化)

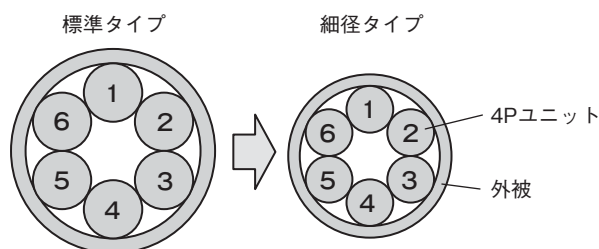


図4 TPCC 6A IS 断面図比較

TPCC は富士電線株式会社の登録商標です。

問合せ先：〒 101-0047 東京都千代田区内神田 1-14-10 (内神田ビル)
富士電線(株)
営業本部 営業企画部
電話 (03) 5217-0911 FAX (03) 5217-0920